



# SSKW すてっぷ だより

編集 社会福祉法人すてっぷ すてっぷ後援会  
〒379-2164 群馬県前橋市東上野町 136 番地 1  
TEL 027-290-6161 FAX 027-290-6162 <http://www.s-step.com> [w-step@s-step.com](mailto:w-step@s-step.com)

No.65



## 平成27年度 すてっぷ後援会総会 開催!

平成 28 年 4 月 25 日 (月) 前橋市総合福祉会館第 1 会議室におきまして、出席 41 名、委任状 118 名にて社会福祉法人すてっぷ後援会総会を執り行うことができました。

講演は、会場を造形創作室に変え、障害のある人のアート活動を応援する NPO 法人 ながのアートミーティング代表である関孝之氏により『みんなアーティストになれるんだ!! ～騙されたと思ってやってみよう～』と題して、ペンをクレヨンに持ち替え、参加者全員でアートを楽しみました。それぞれ思い思いの色と線で仕上げた赤城山は甲乙つけがたく、どれも個性的でおもしろく美しい。体験型の講演も好評のうちに終了いたしました。



### 《平成27年度 収支決算報告》

収支合計 2,005,103 円 (会員会費、ハンドメイド展等)

支出合計 - 1,711,524 円 (消耗品、通信、すてっぷへ 845,000 円寄付等)

= 293,579 円 (平成27年度へ繰越し)

\*総会資料につきましては、社会福祉法人すてっぷのホームページをご覧ください。



### ～平成28年度 すてっぷ後援会について～

今年度の新役員が決まりましたので皆様にご報告させていただきます。

平成28年度も社会福祉法人すてっぷの事業を支援し、充実した活動を続けていきたいと思っております。



会長	猿木	素子
副会長	竹内	有紀
	清宮	聖子
書記	中山	さち江
会計	斎喜	弘美
	入間川	典子
監事	北見	恵美
	白石	春枝

### 平成28年度のすてっぷ後援会の主な活動

★平成28年11月26日(土)～27日(日)

『第6回チャリティハンドメイド展 in すてっぷ』を開催いたします。

★後援会費の徴収、会員拡大を目指します。

※すてっぷに興味のある方、障害福祉に興味のある方がいらっしゃいましたら、後援会会員にお誘いください。どうぞよろしくお願い致します。

☆平成28年度後援会費の納入をお願いします☆

後援会費 個人会員 3,000 円～ (1 口 3,000 円以上)

団体会員 10,000 円～ (1 口 10,000 円以上)

上記の会費を直接後援会事務局へお持ちいただくか、郵便振込にてお申込みください。

口座番号 00120-4-192242

加入者名 「すてっぷ後援会」

# 5月14日(土) すてっぷ祭り開催！

今年も天候に恵まれ、350人以上のお客様を迎えることができました。

毎年恒例になっているパン作り体験や100円屋台の他に、豪華景品（商品券やキッチン家電など）を取り揃えたお楽しみ抽選会も順番を待つお客様で賑わいました。

外の会場では、すてっぷ利用者による合唱や引き馬、囃のステージを盛り上げるトミザワエイコとCooCooによるゴスペル、笑顔をもたらす猿回しなど、ご来場いただいた皆様と楽しいひと時を過ごすことができました。

今回の祭りの収益87,653円は、ホーム建設基金として活用させていただきます。

お手伝い頂いたご家族の皆様、ボランティアの学生さん、駐車場をお借りした事業所様、ご協力ありがとうございました。

すてっぷ祭り実行委員会



100円屋台。みんなで力を合わせて販売しました。



トミザワエイコとCooCooのみなさんによる歌のステージは大盛り上がり！



親子で楽しくパンづくり体験。  
お母さんと一緒にカニぱん作り。



手作りおもちゃ作りは楽しい！



今年のパン作り体験は、いぬぱん&カニぱん。  
とてもユニークなカニぱんができました！



今年も楽しませてくれた、猿回しのなると君。  
竹馬ダッシュは速かった！



ワクワクドキドキ？の  
お楽しみ抽選会。  
1等当選おめでとうございます！

## 5月19日(木)~20日(金) わーくはうすグループ旅行 新幹線で行く! 東京ディズニーリゾート1泊2日の旅

グループ旅行で東京ディズニーランドリゾートへ新幹線で行ってきました。今回はなんと2デイズ!

一日目はディズニーランドで二日目はディズニーシーと、ボリュームのあるスケジュールでしたが事故なく楽しむことができました。“ゲストアシスタントカード”を活用して行列に並ぶことなく予定の時間までお土産を見たりや休憩したりして効率よくパーク内をまわりました。

ホテルはバスですぐ近くのサンルートプラザ東京に宿泊とディナーバイキングに利用しました。

ディズニーランドの混雑を離れおいしいホテルバイキングと休憩にホテルへ行き、また夜のパレードにあわせてまたパークに再入園しました。

2日間歩きっぱなしでつかれましたが、「また行きたい!」「次は〇〇に乗りたい」と大好きなディズニーの魔法にかかり、楽しい旅行となりました。



ホテルからのシャトルバスも  
アトラクションみたい



リゾートラインの車内で

### 【19日(木)】

- 8:30 高崎駅出発
- 11:00 東京ディズニーランドへ
- 12:30 グループに分かれて園内で昼食  
様々な乗り物を楽しむ
- 14:45 買い物
- 16:00 ホテルへチェックイン
- 17:00 ホテルで夕食
- 18:30 再度ディズニーランドへ  
夜のパレードや花火を楽しむ  
サンルートプラザ泊

### 【20日(金)】

- 7:00 朝食
- 8:30 ディズニーシーへ  
グループ行動&昼食
- 14:20 舞浜駅出発
- 16:15 高崎駅到着



おみやげゲット



グランドサーキット乗ってたかった!



キャラクターに逢えたよ

#### \*ゲストアシスタンスカードとは…

疾病、負傷などにより体の機能が低下し何らかのお手伝いを必要とされる方のパークでの負担を軽減するためのサポートツールです。カードには利用される方のお名前とグループ人数、その方に合わせたお手伝いの内容が記載されます。

対象施設のキャストにゲストアシスタンスカードを提示すると列に長時間並ぶことが困難な方は、待ち時間のあいだ、列の中ではなく別の場所で待機することができます。

## 5月19日(木)～20日(金) わーくはうすグループ旅行

# 新幹線で行く！金沢1泊2日グルメと文化の旅

5月19日（木）～20日（金）の1泊2日で“新幹線で行く！金沢グルメと文化の旅”と題して、参加者9名で金沢へ行ってきました。参加者全員で行きたい所や食べたい物を出し合って計画をし、自らガイドブックを購入して行きたい所に印をつけ、下見してきてほしいとやる気満々な人もいました。

北陸新幹線はくたかで金沢へ向けて出発。高崎を出発して約2時間、車内でおしゃべりしながらあっという間でした。

### <19日昼食>



金沢駅で港から直送される新鮮な魚料理を堪能！お寿司やマグロ丼の大きさに自然と笑顔がこぼれます。

### <19日天徳院で茶室体験>



庭園を眺めながら抹茶をいただきました。茶室から望む庭園風景に日頃の疲れも癒されます。

### <19日金箔体験>



自分でデザインをカットし、金箔をお箸やお皿、小箱やコンパクトなどにはる体験をしました。

### <19日夕食>



夜はホテル近くの料亭で金沢の味コースを堪能しました。のど黒の塩焼きや加賀野菜の天ぷらなど金沢の名物をいただきました。

### 【19日(木)】

- 8:43 高崎駅出発
  - 11:02 金沢駅到着→駅で昼食
  - 12:30 天徳院 拝観＆茶室体験
  - 13:40 兼六園散策
  - 15:00 金箔さくで体験
  - 17:00 ホテルチェックイン
  - 18:30 料亭 よし久で夕食
- ANA クラウンプラザ泊

### 【20日(金)】

- 7:00 朝食
- 10:00 森八落雁づくり体験
- 11:20 近江町市場散策＆昼食
- 13:00 金沢駅で買い物
- 13:56 金沢駅出発
- 16:00 高崎駅到着

### <20日落雁づくり体験>

木でできた型に砂糖と粉を混ぜた落雁の材料を入れていき、かいっぱい押し込みます。

入れて押しを繰り返していき、しっかりと固まったところで型から外して完成です。

「意外と力がある」「きれいな形にできると嬉しい」と話していました。



金沢市内での移動は介護タクシーと普通のタクシーを利用し、グループに分かれて分乗しました。

タクシーを利用することで運転手さんとお話して新しい情報を得たりしながら旅行を楽しむことができました。

金沢のグルメと文化が盛り沢山の旅行となり、自分たちで計画を立てたことで参加された方も「楽しかった」「今回は大満足」「また来たい」と笑顔がいっぱいになりました。

## 6月2日(木)～3日(金) わーくはうすグループ旅行

# 介護タクシーを利用！伊香保温泉1泊2日の旅

生活介護の利用者7名と職員7名、総勢14名で伊香保旅行へ行ってきました。梅雨に入り、天候が心配されましたが、2日間とも天候に恵まれ、伊香保を堪能してきました。

1日目は伊香保グリーン牧場へ行きました。昼食にはモチ豚バーベキューを食べ、スタミナをつけてから、牧場内を散策しました。かわいい羊や山羊の赤ちゃんを見つけ、みんなで餌やりをしました。小さな口で一生懸命に食べる姿を見ていると、自然と笑顔になっていました。元気な男性陣は馬車に乗ることにしました。最初はゆっくり歩いていた馬が駆者の一声で走りだすと、みんなとても喜んでいました。



動物のふえあい&えさやり体験



かわいい～♪ モグモグ 美味しいかい？



馬車乗り体験。最初はゆっくりのんびりと。徐々にスピードアップ！風が気持ちいい～♪

### 【2日(木)】

- 10:00 わーく出発
- 11:30 グリーン牧場到着  
バーベキュー
- 13:30 グループ行動  
引馬・動物との触れ合い
- 15:05 ホテル到着
- 19:00 夕食  
ホテル天坊泊

### 【3日(金)】

- 7:00 朝食
- 11:30 交通公園
- 13:00 初日寿司
- 15:15 わーく到着

ホテル天坊に着くと個室温泉に入り、ゆっくりと体を休め、豪華な夕食を食べました。量が多く、食べきれないほどでした。2日目は前橋こども公園へ行き、園内を散歩してから、初日寿司へ行き、ランチを食べました。素敵な器に盛られている寿司を見て目を輝かせていました。

今回の旅行では、ゆったりと過ごせるよう、余裕をもった日程で美味しい食事と温泉をメインにしました。そのため、参加したみんなが普段見せないようなリラックスした表情を見せてくれました。



お茶タイム♪コーヒー、かき氷、アイス！  
おいしかった～！



ホテル天坊！楽しかった！



貸し切り風呂だって！  
「みてごらん♪」

誰でも人間らしく豊かに生きる社会の実現を目指す  
デンマーク福祉・教育視察報告  
2016.6.11～18



6月16日21時視察後の反省会を終え、ホテル前にとってとても明るい青空でした。

【参加者】

- 鈴木隆子（わーくはうすすてっぶ）
- 今野みや子（(有)サンサンすてっぶ）
- 新井 亘（社会就労センターびいす）
- 後藤 均（ワークセンターまえばし）
- 赤見正子（とらっば）
- 北爪敏江（わーくはうすすてっぶ）
- 阿部明美（わーくはうすすてっぶ）
- 松井美香（(有)サンサンすてっぶ）

【北欧研修の日程】

- 6月11日（土）
  - 11：40 発 成田空港よりコペンハーゲンへ
  - 16：05 着 コペンハーゲン空港
  - SAS ストライキのため飛行機がキャンセルとなり、ストックホルムへの移動ができず、コペンハーゲン滞在となる。
- 6月12日（日） コペンハーゲン自由行動（コペンハーゲン泊）
- 6月13日（月） コペンハーゲン自由行動（コペンハーゲン泊）
- 6月14日（火） 補助器具センター視察  
LAVUK視察（マリボ泊）
- 6月15日（水） 森の幼稚園視察  
乗馬理学療法センター視察  
スヌーズレン視察（マリボ泊）
- 6月16日（木） グルボース市の自治体でのプレゼン  
（地区の福祉制度の説明）  
職業訓練センター視察  
統合教育の小学校視察  
アクティビティセンター視察（マリボ泊）
- 6月17日（金） ロランドからコペンハーゲン空港へ移動  
13：17 発 コペンハーゲン空港
- 6月18日（土）  
9：35 着 成田空港

お世話になりました！

コーディネーター・通訳  
ニールセン北村朋子さん



2001年よりデンマーク、ロラン島在住。ジャーナリスト、コーディネーター。デンマーク・インターナショナル・プレスセンター・メディア代表メンバー。2012年デンマーク・ジャーナリスト協会 Kreds2 賞受賞。関心領域は持続可能な社会づくり、気候変動適応、再生可能エネルギー、農業、食、教育。著書に『ロラン島のエコ・チャレンジ〜デンマーク発、自然エネルギー100%の島』。神奈川県茅ヶ崎市出身。

阪急交通社の松岡様お世話になりました。

## — 北欧視察を終えて —

2006年3月から9年ぶりとなる第3回北欧視察研修が実現しました。以前は冬の視察だったため、今回6月のデンマークの明るさに驚くと共に、通訳のニールセン北村朋子さんに出会い、自然環境を大切に、再生可能エネルギー100%で暮らすロラン島の人々の生き方に深い感銘を受けました。9年の間にデンマークの福祉も大きく変化していました。できることから取り入れていきたいと思います。今回の視察で参加者一人一人の胸に刻まれた想いがぜひすてっぶの活動に活かされることを願っています。

わーくはうすすてっぶ 鈴木

### 学んだことは即実行！！

- ① **Protac ボール毛布・ベスト・クッション** 認知症、不眠、自閉症、発達障害、その他メンタルの病気などに有効（睡眠薬が不要になる例も→医療費削減！）⇒利用者支援に導入
- ② **スヌーズレン** どの施設にも設置され、スタッフの職場環境改善にも有効 ⇒柏倉新事業所などに導入
- ③ **職場環境の改善** ノーリフト（持ち上げない介護）、IT、ロボットの活用。ワークライフバランスの充実を目指す。

「すてっぶでも同じように遊んでいるのでは？」と思う人もいるかもしれませんが、Lavukは「遊ぶことだけ」をする施設です。国の制度として確立していて、そのために必要なお金が施設に支払われます。日本にはまだない制度です。

すてっぶの就労系の事業所で働く利用者さんから、仕事が終わって家に帰ると一人でテレビを見るくらい、休日もよくて家族と出かけるくらいと聞くと（もちろんそうでない利用者さんもいますが）、Lavukのようなサービスは絶対必要だと感じます。

制度がなくても必要なサービスは行ってきたすてっぶ。何とかすてっぶでのLavukを始めていけないかと考えています。

社会就労センターぴいす 新井

デンマークではテクノロジーの導入、IT化、ロボット化により介護者不足を補うように対策が講じられており、そうすることで人間にしか対応できないことに支援者は力を集中しているということに、なるほどと感心させられた。また、どこの施設にもスヌーズレンルームが設置されていて利用者さんはもちろんのこと、支援者もスヌーズレンを利用して心身のバランスを良好に保って支援に取り組んでいるとのこと。まさに一石二鳥のものですてっぶにも導入を、体験してみて切実に願うばかりである。

更に、施設の支援スタッフは支援だけに注力し、送迎や調理、清掃はそれぞれの専門スタッフが働いていて日本のように何でもこなす必要はない。スタッフは利用者さんが帰れば即座に帰宅し、自分の時間や家族との時間を大切にしている。本来こうあるべきとつくづく思い知らされた北欧研修となった。まずは、No 残業デーを設けることから始め、いずれは定時勤務が当たり前の職場にしたいと思う。

ワークセンターまえばし 後藤

デンマークでは、国民が「幸福な人生」を送れるための教育を目指し、それを実施するにふさわしい教育制度を確立しており、日本との違いに愕然としました。見学先の森の幼稚園では、幼児期の遊びは幸せな人生を送るための欠かせない土台作りだと思いました。そのしっかりとした土台の上に、子ども達1人一人のニーズの把握と支援を重視し、本気で人を生かす社会の仕組みがあり、福祉を充実させるためには、教育が大切であると感じました。また、仕事と余暇（遊び）のバランス感覚が素晴らしかったです。「人生を楽しむ」ことの大切さを改めて考えさせられました。この研修を活かし、利用者さんの『仕事と余暇の充実＝幸福度高める』ことに貢献できるよう努めたいと思いました。

わーくはうすすてっぶ 北爪

デンマークでは、当たり前のようにリフトなどの介助機器を利用し、安全で安心、誰でも同じ介助ができることを目の当たりにし、職員の技術の高さに驚きました。また、機器を導入することの意味として福祉の人材不足がデンマークでも懸念されているため、職員は“人にしかできない支援”をすると役割分担がしっかりされていることに感心しました。

デンマークの教育の中で学校を卒業するとすぐに実践で働くことができる人材育成制度があり、職場実習も会社と契約を結び、給料も支払われるとのこと。これも技術の高さに繋がっていると感じました。

補助器具センターでは、アイデアを形にするシステムが構築されており、すてっぶでの“あったらいいなを形に”を国全体で取り組んでいました。

利用者も職員も生き生きと生活している様子を間近で観ること、話を聴くことができ、考え方の違いや働き方の違いなどを知る良い機会になり、今回の研修で得たものはとても大きいと感じています。今後は、より時間を大切に考え、道具を利用した介助技術の向上にも取り組んでいきたいと思っています。

わーくはうすすてっぶ 阿部

## Living Lab 補助器具センター

説明 Christian Brix 氏（法律家・起業家）

このセンターでは主に障害者や高齢者が在宅生活を送るために必要な補助器具（福祉用具）の研究開発の補助（テストアパート）や、実際にどんな補助器具がどのように使われているかを紹介しています。天井走行型のリフトは、縦横に交差するレールになっておりリビング、ベッドルーム、トイレへと自由に往来ができるようになっていました。また、バスルームは可動式のパーテーションで仕切られ自宅の広さに合わせることで、在宅生活で使うための器具を考えやすくするように工夫されていました。介護ベッドはスイッチ一つでリクライニングに高さ調整、そして90度ターンする機能がありました。それから、トイレで転倒したり、ベッドで寝ているはずなのにいなかったりした場合はセンサーが働いてヘルプステーションに通報される仕組みになっているとのことでした。また、ビタミンDを吸収することができる窓ガラスや、窓枠の照明は冬季の夜が長い北欧ならではのものでもうつの予防にもなると感心しました。

デンマークにおいても高齢化が進んできて若年者数が減少していることから、今後介護に携わる人材の確保が難しくなるため、その対応策として補助器具、ロボット、テクノロジーの導入と開発に力を入れているそうです。また、高齢者自身もただリハビリをすることだけでなくここでトレーニングに挑戦し続けることで精神的・身体的にも活性され今まで同様に在宅での生活が続けられるように取り組んでいるとのことでした。

ワークセンターまえばし 後藤



ボディドライヤー



電動でベッドが動き起き上がれます



iPad でスケジュールや服薬管理

## Lavuk 余暇活動支援センター

Lavuk（ラブック）は障がいのある人が遊ぶための施設です。

12歳～26歳までの障がいがあって、学校に通っているか働いている人が利用できます。

ここには身体障がい、知的障がい、ダウン症、自閉症など様々な障がいを持つ人が通ってきています。

時間は午後2時～夜の10時まで、好きな時間に遊びに来ることができます。

Lavukには「アート&カルチャー」、「スポーツと野外活動」、

「MUTECO（テクノロジーを使うグループ）」、「KUBI（重度重複障がいを持つ人のグループ）」という四つのグループがあり、絵画、裁縫、料理、音楽、

ダンス、PS3、wii、インターネット、映画、ホッケー、カヌー、スキー、森へ行ってたき火をする、街のカフェに行く、金曜の夜にはパーティーを

するなどさまざまな活動をしています。

毎年すてっぴまつりのような「ラブックストック」という大きなイベントも行っています。

障がいを持つ人は働くことや暮らすことに支援が必要なのと同じように遊ぶことにも支援が必要です。

障がいがあっても楽しく遊ぶ権利があるのです。

デンマークではそれが当たり前として行われています。

社会就労センターぴいす 新井



## 森の幼稚園

1950年代半ばにデンマークで誕生した「森の幼稚園」。ほとんどの時間を森で過ごす。

子どもたちは「表現力が豊か」で「身体が丈夫」に育つという。

### ① 森の幼稚園の目標（⇒園長先生がいつもおっしゃっていること）

自分を知ることがすごく大事。自分とは、どういう子どもか。人間かを知る。そして、自分とは違う人間がいっぱいいることを知る。意見や見かけが違う人が、いっぱいいるのが社会。その中で、どうやってみんなで仲良くやっていけるのかを考えながら、子どもたちなりに民主主義を理解して、その中で自分を上手に出していける人間を育てたい。毎日、みんなが幸せに過ごすために、どう折り合いをつけながらいいところをだしあっていくのかを最初に学ぶ場。

**民主主義で活躍できる人間を育てたい。**

### ② 保育内容・方針

- ・対象 3才～6才 20名 ・保育士 3名 ・通園方法 保護者の送迎
- ・日課 朝の会 歌を歌う。ものすごい嵐などの悪天候の以外は、毎朝この場所で行う。雨の時は、雨具。寒いときは、歌いながら体を動かして体を温める。
- ・遊び 週ごとにテーマに沿ったアクティビティーがあるが、参加は自由。子どもたちは、自分のやりたいことをやる。
- ・お昼 お弁当持参。使い捨てでない焼却廃棄できるもののみ使用可。おやつは、地元のオーガニックの野菜、果物、牛乳など
- ・方針 スタッフは基本見守り。幼児教育は、魂の中に入り込むほどの強烈な体験を見守る。子ども同士が喧嘩になっても、あまり仲介しないでそのまましておく。すると、年上の子どもたちが仲介に入り自分たちで解決するのでできる限り見守る。転んだりしても駆け寄りせず、基本見守る。遊びに専念させる。好きなこと、やりたいことを気が済むまで行い、やり遂げたという体験を何度も体験する。うまくいく方法を自分で考えうまくいく。だれかにアドバイスをもらってうまくいく。完遂する達成感を繰り返し味わう。

電化製品を一切使わない。命の尊さ、プロセスを大切にプロムラムの充実。 わーくはうすすてっぴ 北爪



外でお絵かき



見守りの様子

## Center for Ridefysioterapi 乗馬理学療法センター

乗馬理学療法センターは乗馬理学療法と理学療法を組み合わせプログラムを作成し、身体機能の回復や最善の状態を保つことを目的としてトレーニングをしている場所です。

また、職場や学校でうつになってしまう方に対するのアニマルセラピー

（乗馬セラピー）としての利用も需要が高くなっています。

利用については、主治医の判断で必要とされた方は利用することができます。

現在は、1週間で225名の利用があり、そのうち10名位の方は週2回の利用、その他の人は週1回の利用となっています。

対象者は身体障がい、知的障がい、精神障がい、発達障がい、引きこもりや不登校の子ども、一般の人でうつ傾向の方など様々。

乗馬理学療法がデンマークでは定着しているため、主治医も薬ではなく、乗馬理学療法を処方するそうです。

1周20分のコースを歩いたり、馬に乗ったまま理学療法士によるトレーニングを受けます。バランス感覚を養うことや可動域を広げるため、馬の上で棒を使ってのトレーニングが主になっています。

わーくはうすすてっぴ 阿部



リフトを利用した騎乗の様子



理学療法の様子

\*北欧研修の続きは次回すてっぴだよりへ。詳細はホームページへ掲載予定ですのでご覧ください\*

## 平成27年度 社会福祉法人すてっぷ 会計報告

(自)平成27年4月1日 (至)平成28年3月31日

(単位:円)

会計 区分	収支計算書				貸借対照表			
	借方		貸方		借方		貸方	
法人 本部	事務費支出	1,068,935	地域生活支援事業収入	697,896	流動資産	23,633,036	流動負債	84,524
	固定資産取得支出	5,500,000	経常経費寄付金収入	2,791,000	固定資産	18,241,765	固定負債	0
	積立資産支出	4,245,000	受取利息配当金収入	8,776			基本金	13,622,000
	事業区分間繰入支出	2,000,000	その他の収入	364,500			特別積立金	8,055,930
	拠点区分間繰入支出	5,000,000	施設整備等寄付金収入	4,245,000			その他積立金	1,055,000
	<b>当期資金収支差額</b>	<b>3,293,237</b>	積立資産取崩収入	9,000,000			<b>次期繰越金</b>	<b>19,057,347</b>
			拠点区分間繰入金収入	4,000,000				
	計	21,107,172	計	21,107,172	計	41,874,801	計	41,874,801
メ ソ ン す て っ ぷ	事務費支出	4,173,422	地域生活支援事業収入	7,901,427	流動資産	5,456,513	流動負債	1,637,662
	事業費支出	1,870,599	借入金利息補助金収入	105,200	固定資産	126,769,691	固定負債	6,616,720
	借入金利息支出	105,600	経常経費寄付金収入	20,000			特別積立金	91,893,230
	借入金元金償還支出	1,100,000	受取利息配当金収入	782			その他の積立金	4,160,000
	積立預金積立支出	1,009,120	拠点区分間繰入金収入	400,000			<b>次期繰越金</b>	<b>27,918,592</b>
	<b>当期資金収支差額</b>	<b>168,668</b>						
		計	8,427,409	計	8,427,409	計	132,226,204	計
す て っ ぷ ヘル パ ー ス テ ー シ ョ ン	事務費支出	19,137,817	障害福祉サービス等事業収入	15,778,776	流動資産	11,016,369	流動負債	242,221
	事業費支出	1,166,689	地域生活支援事業収入	9,866,550	固定資産	1,816,375	固定負債	113,496
	徴収不能額	14,250	受取利息配当金収入	991			その他の積立金	1,500,000
	固定資産取得支出	249,696	固定資産売却収入	3,000			<b>次期繰越金</b>	<b>10,977,027</b>
	積立資産支出	1,013,952	その他の収入	20,640				
	事業区分間繰入支出	2,000,000						
	拠点区分間繰入支出	1,400,000						
<b>当期資金収支差額</b>	<b>687,553</b>							
	計	25,669,957	計	25,669,957	計	12,832,744	計	12,832,744
前 橋 市 障 害 者 生 活 支 援 セ ン タ ー	事務費支出	20,668,139	障害福祉サービス等事業収入	5,290,017	流動資産	2,415,005	流動負債	585,747
	積立資産支出	1,751,456	地域生活支援事業収入	17,980,000	固定資産	2,869,713	固定負債	460,288
	<b>当期資金収支差額</b>	<b>850,983</b>	受取利息配当金収入	561			特別積立金	256,611
			その他の収入				その他の積立金	1,700,000
	計	23,270,578	計	23,270,578	計	5,284,718	計	5,284,718
R U N ケ ア ホ ー ム	事務費支出	59,550,053	障害福祉サービス等事業収入	68,453,205	流動資産	14,190,951	流動負債	21,185,560
	事業費支出	10,476,326	経常経費寄付金収入	80,000	固定資産	177,815,839	固定負債	73,303,632
	借入金利息支出	526,111	受取利息配当金収入	889			基本金	6,236,102
	借入金元金償還支出	5,640,000	その他の収入	41,330			特別積立金	33,384,459
	固定資産取得支出	10,152,000	設備資金借入金収入	8,500,000			<b>次期繰越金</b>	<b>57,897,037</b>
	積立資産支出	64,904	拠点区分間繰入金収入	5,000,000				
	<b>当期資金収支差額</b>	<b>-4,333,970</b>						
	計	82,075,424	計	82,075,424	計	192,006,790	計	192,006,790
ま え ば し ワ ー ク セ ン タ ー	事務費支出	24,240,886	地域生活支援事業収入	5,217,400	流動資産	30,744,180	流動負債	30,744,180
	積立資産支出	5,656	公益事業収入	19,029,142	固定資産	0	固定負債	0
	<b>当期資金収支差額</b>	<b>0</b>	拠点区分間繰入金収入				<b>次期繰越金</b>	<b>0</b>
		計	24,246,542	計	24,246,542	計	30,744,180	計
キ ッ ズ ク ラ ブ す て っ ぷ	事務費支出	18,554,796	障害福祉サービス等事業収入	22,551,494	流動資産	79,973,152	流動負債	76,156,293
	事業費支出	1,793,192	経常経費寄付金収入	20,000	固定資産	79,286,555	固定負債	24,202,456
	固定資産取得支出	78,154,400	受取利息配当金収入	854			特別積立金	47,375,622
	積立資産支出	31,848	施設整備等補助金収入	47,000,000			<b>次期繰越金</b>	<b>11,495,336</b>
	拠点区分間繰入支出	1,973,643	設備資金借入金収入	25,500,000				
	<b>当期資金収支差額</b>	<b>-1,435,531</b>	積立資産取崩収入	4,000,000				
		計	99,072,348	計	99,072,348	計	159,259,707	計

社会福祉事業	わーくはうす すてっぷ	就労支援事業支出	20,292,125	就労支援事業収入	22,722,438	流動資産	37,919,845	流動負債	4,463,149		
		事務費支出	90,992,688	障害福祉サービス等事業収入	104,595,912	固定資産	260,239,485	固定負債	996,088		
		事業費支出	13,337,052	経常経費寄付金収入	50,000			基本金	161,945,305		
		固定資産取得支出	659,742	受取利息配当金収入	4,463			特別積立金	70,879,769		
		積立資産支出	1,660,960	その他の収入	515,500			その他の積立金	12,400,000		
		<b>当期資金収支差額</b>	<b>964,357</b>	施設整備等補助金収入				<b>次期繰越金</b>	<b>47,475,019</b>		
				固定資産売却収入							
				積立資産取崩収入	18,611						
		計	127,906,924	計	127,906,924	計	298,159,330	計	298,159,330		
				就労支援事業支出	25,147,089	就労支援事業収入	25,498,873	流動資産	22,429,736	流動負債	2,074,063
		事務費支出	39,611,200	障害福祉サービス等事業収入	45,188,055	固定資産	18,088,441	固定負債	718,864		
		事業費支出	1,172,287	経常経費寄付金収入	30,000			特別積立金	458,334		
		借入金利息支出	54,267	受取利息配当金収入	3,952			その他の積立金	15,150,000		
		固定資産取得支出	161,784	その他の収入	123,814			<b>次期繰越金</b>	<b>22,116,916</b>		
		積立預金積立支出	120,808	積立資産取崩収入	19,926						
		拠点区分間繰入金支出	2,000,000								
		<b>当期資金収支差額</b>	<b>2,597,185</b>								
		計	70,864,620	計	70,864,620	計	40,518,177	計	40,518,177		
社会就労センター	びいす	就労支援事業支出	34,309,951	就労支援事業収入	36,894,481	流動資産	13,802,428	流動負債	14,921,306		
		事務費支出	41,113,419	障害福祉サービス等事業収入	43,195,677	固定資産	59,159,785	固定負債	32,067,600		
		事業費支出	3,959,545	経常経費寄付金収入				特別積立金	0		
		借入金利息支出	228,699	受取利息配当金収入	717			その他の積立金	1,055,600		
		借入金元金償還支出	2,544,000	設備資金借入金収入				<b>次期繰越金</b>	<b>24,917,707</b>		
		固定資産取得支出	157,294	積立資産取崩収入	356,748						
		その他の支出	55,000								
		積立資産支出	92,008	拠点区分間繰入金収入	973,643						
		<b>当期資金収支差額</b>	<b>-1,038,650</b>								
		計	81,421,266	計	81,421,266	計	72,962,213	計	72,962,213		
公益事業	すてっぷ	事務費支出	14,694,085	地域生活支援事業収入	13,495,890	流動資産	1,854,433	流動負債	860,392		
		事業費支出	3,203,291	経常経費寄付金収入	150,000	固定資産	585,035	固定負債	391,112		
		積立資産支出	39,960	受取利息配当金収入	293			<b>次期繰越金</b>	<b>1,187,964</b>		
		<b>当期資金収支差額</b>	<b>-291,153</b>	事業区分間繰入金収入	4,000,000						
		計	17,646,183	計	17,646,183	計	2,439,468	計	2,439,468		
		レスバイト	公益事業	徴収不能額	20,000			流動資産	319,145	流動負債	30
				<b>当期資金収支差額</b>	<b>-20,000</b>			固定資産	1	<b>次期繰越金</b>	<b>319,116</b>
				計	0	計	0	計	319,146	計	319,146

財産目録			
平成28年3月31日現在		社会福祉法人 すてっぷ	
資産		負債	
科目	金額	科目	金額
基本財産		短期運営資金借入金	15,000,000
土地	218,044,088	事業未払金	91,027,343
建物	450,430,855	一年以内返済予定借入金	11,576,000
運用財産		前受金	310,000
現金	1,161,411	設備資金借入金	134,810,000
普通預金	40,940,597	退職給与引当金	4,060,256
売掛金	4,599,567		
事業未収金	160,104,118		
商品・製品	790,860		
原材料	1,086,456		
その他の固定資産	76,397,742		
計	953,555,694	計	256,783,599
差引純資産			696,772,095

平成27~28年度	
社会福祉法人すてっぷ 理事・評議員	
理事長・評議員	鈴木基司
常務理事・評議員	鈴木隆子
理事・評議員	大久保裕史
理事・評議員	今野みや子
理事・評議員	坂柳幸子
理事・評議員	今野光雄
理事・評議員	戸丸史郎
理事・評議員	山西哲郎
理事・評議員	新井亘
理事・評議員	根岸由記
監事	石川正克
監事	田中克巳
評議員	齋藤寛
評議員	白石春枝
評議員	鈴木孝
評議員	猿木素子
評議員	中津山達也
評議員	國元郁子
評議員	佐々木弘道
評議員	大屋賢治
評議員	女屋きみ江
評議員	今井通安
評議員	森田房江

♡ 後援会費納入ありがとうございました ♡

浅沼宏様 阿部郁代様 新井豊子様 新井美妃様 新井恒之様 飯島隆光様 飯塚好光様  
 石倉利治様 石橋英子様 糸井 徹様 伊藤さやか様 入間川典子様 大久保裕史様  
 大畠良美様 奥泉雅夫様 小澤恵子様 小澤美奈津様 女屋きみ江様 女屋えり子様  
 小野木敏晴様 恩田光子様 金居孝子様 金子 登様 上林久美子様 唐澤隆人様  
 神田和久様 川面智恵子様 神澤智恵子様 北見恵美様 木村隆彦様 窪田照子様  
 黒岩全代様 黒澤巻雄様 小泉修也様 児玉峰子様 今野光雄様 斎喜広栄様 斉藤直子様  
 齋藤 寛様 坂柳健司様 櫻井俊輔様 佐藤かよ子様 佐藤佐智子様 佐藤佳朗様  
 (医)さるきクリニック様 猿木素子様 品川弘江様 島田良子様 清水文子様 白石春枝様  
 白石イツ子様 (株)パインツアーズ様 神宮宏和様 杉田真弓様 鈴木良昭様 須藤幸男様  
 関 健鑑様 関口純子様 善方明子様 高世久美子様 高橋寿夫様 高橋秀夫様  
 高橋サワ子様 宝田好夫様 滝澤俊幸様 竹内有紀様 竹内和子様 田子謙二様  
 田中 学様 勅使川原恵子様 戸所 清様 (株)利根西部運送様 中川葉子様 中島敬一様  
 中島初江様 中島 宏様 中津山達也様 中村紀雄様 中村佐由利様 中山さち江様  
 梨木章宏様 並木なつ江様 橋本勝美様 長谷川恒子様 蜂巢史良様 羽鳥淑子様  
 平井恵治様 平岩康子様 廣瀬明美様 深井 浩様 福原悦朗様 星野知之様 前川 宏様  
 松房衣子様 丸山良雄様 峯岸千鶴子様 茂木幸子様 茂木秀隆様 森田房江様  
 山岸雅彦様 山口喜良様 山田文雄様 横澤正樹様 吉沢保様 綿貫由美子様 渡辺富美子様

♡ 寄付のご報告 ♡

熊本地震の復興のため、全国セルフ協とグループホーム学会へ寄付を行いました。  
 ご協力いただきました利用者・ご家族・職員の皆さんありがとうございます。

【寄付金額】全国社会就労センター協議会 110,323 円  
 グループホーム学会 110,322 円  
 ※このお金は熊本の障がいのある方々のために使われます。

・わーくはうす すてっぴ	〒379-2164 前橋市東上野町 136 番地 1	TEL 027-290-6161
・社会就労センターびいす	〒379-2164 前橋市東上野町 136 番地 1	TEL 027-290-6161
・とらっば	〒371-0017 前橋市日吉町 2-17-10	TEL 027-219-2525
・ヘルパーステーションすてっぴ	〒379-2164 前橋市東上野町 136 番地 1	TEL 027-290-2233
・ケアホームRUN	〒371-0017 前橋市亀泉町 3-32	TEL 027-289-5605
・メゾンすてっぴ	〒371-0004 前橋市亀泉町 3-83	TEL 027-269-7444
・ケアホームすきっぴ	〒371-0004 前橋市亀泉町 3-41	TEL 027-288-0704
・わくわくハウス	〒371-0007 前橋市上泉町 338-1	TEL 027-289-8177
・ケアホームじゃんぷ	〒371-0007 前橋市上泉町 338-2	TEL 027-212-7730
・すまいるホーム	〒379-2114 前橋市上増田町 1852-5	TEL 027-289-5660
・前橋市障害者生活支援センター	〒371-0017 前橋市日吉町 2-17-10	TEL 027-236-0001
・ワークセンターまえばし	〒371-0017 前橋市日吉町 2-17-10	TEL 027-231-7345
・サービスステーションすてっぴ	〒370-3513 高崎市北原町 67-4	TEL 027-372-3456
・kid's club	〒379-2164 前橋市東上野町 136 番地 2	TEL 027-289-6162
・Little kid's club	〒379-2164 前橋市東上野町 136 番地 2	TEL 027-289-6162